

<input type="checkbox"/> 出張報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 会議議事録		番号	DB21-006		
		作成日	2021年3月11日		
件名	2021年3月度 研究部部内会議 議事録	部課名	認可	審査	作成
		研究部	水川		久野
日時	2021年3月10日(水)10:30~11:30	場所	合議室		
出席者	研究部統括役員(八木) 研究部長(水川) 寺本 寅屋敷 研究G長(今西) 知財G長(大矢), 材ラボ長(久野) ※敬称略				
議題、議事の趣旨、結論(決定事項・要処置事項)等					担当、期限
1. 共通 1.1 21年度予算作成 3/10午後のコーポレート部門の部門別検討会の結果で変更有れば連絡する。					全G
2. 各グループ報告 (※見出し番号は会議資料の番号) 2.1 研究グループ (1)3) 2021年度研究開発計画 2020年度が年初計画のほぼ半額になった要因は、航熱AM装置、ICTの費用削減 コロナによる研究部費用の削減等だが、予算執行率の観点からの見直し必要。 2021年度の研究部研究開発予算は総額¥25M00万円(外調費14M+工数11M)、前年より 主な増額分は新規テーマ創出のための調査/試験費¥9M(外調費5M+工数4M)。 6)3Dプリンタ活用支援 キーエンスに支払うメンテナンス費は75万円/年(修理は65万円/件) 費用削減可否について調べるが、性能維持の観点で削減は困難と想定。					研究G
(2)1)技術棚卸し活動 ①航機 Q:現場担当者の面談はいつか? A:4月に予定している。但し、重要な箇所には絞って行う。 ⇒副長、係長面談で出たノウハウについて具体的に確認すること。					研究G
(3)FC残務 ・セルの不良について Q:事前に確認はできないのか? A:複数の検査は行っているが、なかなか難しい。					
2.2 材料・プロセスリサーチラボ (1)2)特定プロセス支援研究 変色問題について21年度も研究を続けるのか? 部門で検討している対策(圧調ガス変更、切削油変更等)について、必要に応じて評価 等の支援を行う。					材ラボ
4)オンサイト検査技術研究 Q:膜厚計に関する作業としてどういうことをしているのか? A:測定用の、校正サンプルの作成、検量線の作成等を行っている。					
2.3 知財グループ (2)知財予算 Q:予算が昨年度より減っているが、理由はなにか? A:出願減少に伴い、外国出願や、拒絶応答等の中間処理が減少していることが影響 している。					

配布先	
研究部 統括役員	1
各出席者	7

	合計	国内費用					外国費用					その他				
		出願	審査請求	中間処理	特許登録	維持年金	出願	移行・審査	中間処理	特許登録	維持年金	調査・鑑定	他社対応	その他	商標	雑費
2020	90,602	9,150	1,744	2,464	1,890	6,083	8,050	15,350	14,475	5,755	13,805	2,000	1,800	3,305	286	4,445
2021	73,437	7,350	2,880	1,888	2,715	5,003	4,380	6,650	16,900	7,125	11,893	1,850	800	600	69	3,335
差	-17,165	-1,800	1,136	-576	825	-1,080	-3,670	-8,700	2,425	1,370	-1,912	-150	-1,000	-2,705	-217	-1,110

		<p>→詳細を確認すると、外国出願（最初の国内出願から約1年後）および、移行・審査（最初の国内出願から約30ヶ月後）の費用減少が大きく、基礎出願の減少に起因すると思われる。2020年度のその他費用は、年金管理会社変更に伴う一過性のものである。また、外国中間処理費用の増加は、2016年の一時的な出願増加時の案件に起因すると思われる。</p> <p>Q：出願費用が占める割合はどの程度か？ A：出願費用は1件約30万円程度であり、多少の増減による全体に占める割合は少ない。</p> <p>(12) 報奨金に係る当社社員からの異議申し立ての件 Q:FCの件についてはまだ争いはあるのか？ A：ない。今後はFC関係者にて、事業譲渡における特許権の正味対価を算定し、会社としての決定とした後、発明者らと合意を取る予定である。</p> <p>Q:特許の寄与率はモデルケースを作って進めるのか？ A：判例や弁理士会等の情報による、営業利益率や点数付け等を加味した寄与率の算定手法にて、当社寄与率の算定に妥当性を持たせることも検討している。</p> <p>⇒油機、FCともに進められるところから早く進めること。</p> <p>※ 次回2021年5月度部内会議(5/11)の資料担当は研究G長</p> <p style="text-align: right;">以上.</p>	知財
計	8	関連文書類 2021年3月度 研究部 部内会議資料	